

片持ち式パラソル初の国産モデル『STELLA(ステラ)』が登場。

業界最大風速値である『秒速 15m/s』の風に対応し、

国内生産によりアフターケアも万全

■2017年4月1日発売

タカノ株式会社エクステリア事業部（本社：長野県駒ヶ根市赤穂 14-353 / 代表取締役 鷹野 準）は、国産初となる、ベンチレーションシステム（風抜き機構）を搭載し、風速 15m/s にも対応する片持ち式パラソル『STELLA（ステラ）』【本体一式 327,000 円+税、ウエイト一式 20,000 円+税】を 2017 年 4 月 1 日より発売します。年間販売目標は 300 台とし、主にホテルや商業施設・公共施設等の屋外空間への設置を行なって参ります。



『STELLA(ステラ)』 本体一式 327,000 円+税 / ウエイト一式 20,000 円+税

《製品についての問い合わせ先》

東京・駒ヶ根両展示場にて、実機をご覧いただけます。

東京営業所 ■東京都千代田区神田須田町 1-13-1 タカノビル

営業企画広報部：竹内 Tel.03-3253-4667 Email:extakano@takano-net.co.jp

駒ヶ根展示場 ■長野県駒ヶ根市赤穂 14-353 TEL:0265-81-1575

東京展示場 ■千代田区神田須田町 1-13-1 タカノビル TEL:03-3253-4667

<http://www.takano-net.co.jp/exterior>

● 主な特徴

■ 風を効果的に逃がす。独自開発のベンチレーションシステム

春一番に代表される日本特有の“突風”。日本と海外との気候の違いがこの突然の強風です。

これまでのパラソルの弱点だった突風時の転倒や破損を防ぐため、タカノ株式会社エクステリア部門では独自のベンチレーションシステムを開発・設計いたしました。ベンチレーションシステムとは風抜き機構のことで、今製品では業界最高値である秒速 15m の風への対応を実現しました。

その仕組みは、強風が吹くと傘部が自動で上部に跳ね上がり、風を逃がすことで、傘や柱等にかかる負荷を軽減するというもの。これにより従来のパラソルに比べて、負荷を減らすことができ、転倒や破損を防止することができます。また機構はバネ式になっているため、風が収まれば自然に元の状態に戻ります。

強風を受けると、傘部が持ち上がる



傘部が引っ繰り返り、風を抜く



風が収まると、元の状態に戻る



■ アフターメンテナンスに強みを発揮する国内生産

パラソルはすべて国内の自社工場にて生産。部品や部材を国内で調達することができるため、修理・修繕に要する時間を大幅に短縮することができます。飲食店ではポストシーズンにおけるパラソルの稼働時間を確保。独自のベンチレーションシステムにより、壊れにくいことから、アフターメンテナンスにかかる費用も抑えられます。コストパフォーマンスにすぐれた製品となっています。

■ 使い勝手を考えた 8 枚式ウエイト

輸入品などの従来型製品のベース部分に内蔵されているウエイトの多くは 4 枚構成。そのため、ウエイト 1 枚の重量が 30kg を超えており、移動や取り回しに不便がありました。今回はウエイトの小型化と軽量化を図るため、8 枚構成にしました。これにより 1 枚の重量が 17kg と扱いやすくなりました。またウエイトには取り扱いがしやすいよう、取っ手を装備した新デザインを採用しています。移動がしやすく、配置場所のレイアウトの変更も容易になりました。



【サイズ(mm)】

